

自然の恵み・人のふれあい南アルプス圏

広報

# 白鳳祭

第31回  
全焼  
今燃  
22色  
早中砲

2013  
10  
No588

## 早川中学校白鳳祭

9月14日、早川中において恒例の白鳳祭が開催されました。中学生は家族が見守る中、午前中は太鼓や演劇、合唱の発表などを披露し、午後からは競技で汗を流しました。

the most beautiful  
villages  
in japan



早川町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



# 平成二十五年度一般会計補正予算等を承認

## 9月町議会 定例会議案

九月町議会定例会が、九月二日に開かれ、平成二十五年度一般会計補正予算等が慎重に審議され、原案通りに承認されました。  
審議の内容は、次のとおりです。



### 条例

◆早川町副町長の定数を定める  
条例制定の件

◆早川町社会体育施設の設置及び管理に関する条例中改正の件  
町民スポーツ広場の夜間照明施設新設に伴い利用料金を改定するものです。

### 予算

- ◆平成二十五年度早川町一般会計補正予算(第二回)
  - ▽歳入歳出それぞれ一億二千三百二十七千円追加し、予算総額は二十三億八千七百五十二万八千円となりました。
  - (歳入の主なもの)
    - ▽繰越金 九千二百六十六万二千円
    - ▽県支出金 二千九百九十万五千円(歳出の主なもの)
    - ▽衛生費 四千八百六十三万四千円
    - ▽農林水産業費 二千五百八十七万九千円
    - ▽教育費 千七百八十三万九千円
    - ◆平成二十五年度早川町国民健康保険特別会計補正予算(第一回)
      - ▽歳入歳出それぞれ三百九十万円を追加し、予算総額は二億三百三十万五千円となりました。
      - (歳入の主なもの)
        - ▽繰越金 三百九十万円
        - ▽保険給付費
- ◆平成二十五年度早川町簡易水道事業特別会計補正予算(第一回)
  - ▽歳入歳出それぞれ八十八万二千円を追加し、予算総額は八百五十二万四千円となりました。
  - (歳入の主なもの)
    - ▽繰越金 四百二十八万二千円
- ◆平成二十五年度早川町特定環境保全公共下水道特別会計補正予算(第一回)
  - ▽歳入歳出それぞれ十万円を追加し、予算総額は八百五十万二千円となりました。
  - (歳入の主なもの)
    - ▽繰入金 十万円
- ◆平成二十五年度早川町介護保険特別会計補正予算(第一回)
  - ▽歳入歳出それぞれ千二百五十五万円を追加し、予算総額は二億六千三百八十四万四千円となりました。
  - (歳入の主なもの)
    - ▽繰越金 四百二十八万二千円
- ◆平成二十五年度早川町一般会計他十五件の特別会計歳入歳出決算認定の件
  - ◆平成二十四年度決算に基づく早川町健全化判断比率及び資産

### 決算

※決算の詳しい内容については次号にて紹介いたします。

## その他

◆工事請負契約の件

・学校給食センター建築主体工事  
・学校給食センター機械設備工事

◆早川町過疎地域自立促進計画変更の件

過疎地域自立促進計画の変更に伴い議会の承認を経るものとす。

◆峡南広域行政組合規約中変更の件

峡南広域行政組合議会議員の定数変更に伴うものです。

◆早川町固定資産評価審査委員会委員選任につき同意を求める件

高住の樋川武一さんが選任され同意されました。

◆早川町赤沢伝統的建造物群保存地区「喜久屋」の管理に関する指定管理者指定の件

赤沢同志会が指定されました。

◆身延町早川町国民健康保険病院一部事務組合規約中変更の件

身延町早川町国民健康保険病院一部事務組合議会議員の定数変更に伴うものです。

# 皆さん、いつまでもお元気で!!

9月16日の敬老の日にあわせ、9月7日には、米寿を迎えられた皆さんへ町からお祝いが贈られました。

## 米寿者の紹介

今年八十八歳の米寿を迎えられた方は、十四名になります。

これからも健康に気をつけて、ますますのご長寿をお祈りいたします。

(敬称略)

氏名	地区名
武田 英明	初鹿島
望月 朝泰	赤沢
望月 いと	千須和
秋山 やね子	博坪
遠藤 たけ子	笹走
上杉 春代	笹走
望月 米子	塩之上
深沢 要	塩之上
望月 信一	大島
望月 秋恵	本村
望月 ちる子	草塩
望月 まき子	草塩
松木 ミナエ	中洲



秋山 やね子さん



望月 いとさん



望月 朝泰さん



望月 絹さん



望月 まき子さん



望月 信一さん



深沢 要さん



望月 米子さん

# 議会構成決まる

議長 望月十四朗氏  
副議長 望月健市氏

任期満了に伴う町議会議員選挙が、九月十五日に行われ、定数八人に対し、九人が立候補し、十二年ぶりの選挙戦となりました。

九月十七日、役場において当選証書付与式が行われ、選挙管理委員長より当選者に当選証書が付与されました。

九月三十日には臨時議会が開催され、新しく議会構成が決まりました。



当選証書付与式

## 早川町議会議員一般選挙結果

当	深	澤	渡	138票
当	佐	野	理	129票
当	望	月	健	119票
当	望	月	十四朗	109票
当	中	居	義	109票
当	米	山	久	106.009票
当	望	月	恒	104.989票
当	近	藤	文	98票
次	望	月	邦	86票

投票総数 1004票  
有効投票数 999票  
無効投票数 5票  
投票率 92.03%

※小数点以下は按分による

氏名の下は、議会構成です。  
(敬称略・議席番号配列順)



望月 恒

- ・民生振興委員
- ・峡南広域行政組合議員



深澤 渡

- ・総務文教委員
- ・峡南衛生組合議員



望月 健市

- ・副議長
- ・民生振興委員
- ・飯富病院組合議員



望月 十四朗

- ・議長
- ・総務文教委員
- ・国保運営委員
- ・飯富病院組合議員



近藤 文男

- ・総務文教委員長
- ・議会運営委員長
- ・飯富病院組合議員
- ・峡南衛生組合議員
- ・山梨県後期高齢者医療広域連合議員



佐野 理男

- ・民生振興委員長
- ・議会運営副委員長
- ・峡南広域行政組合議員
- ・国保運営委員



中居 義正

- ・総務文教副委員長
- ・議会運営委員
- ・飯富病院組合議員



米山 久志

- ・民生振興副委員長
- ・議会運営委員
- ・国保運営委員
- ・飯富病院組合議員

## 赤沢町並み保存地区選定20周年

平成5年に、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された赤沢宿も、平成25年に保存地区選定20周年を迎えました。8月26日から9月1日までの1週間、町並み保存地区選定20周年記念イベントが開催されました。

記念イベントは、「赤沢書宿・身延～赤沢～七面山信仰の道写真展」と題し行われ、千葉蒼玄先生のダイナミックな書道パフォーマンスに始まり、鹿野貴司先生の厳かな写真を集落内に展示、合わせて赤沢宿写真コンテスト入選者の作品を展示しました。来場したお客さんは、赤沢宿を散策して周り、「喜久屋」「清水屋」で休憩、赤沢宿の時代を超えた町並みを満喫していました。

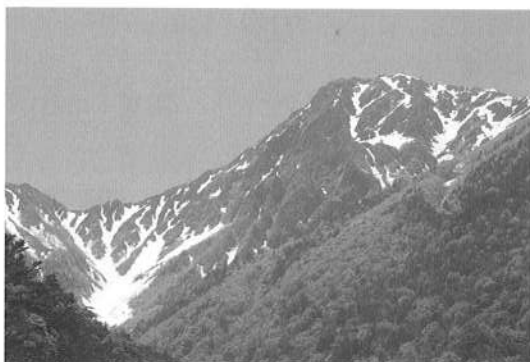
期間中は「素話」「座談会」「基調講演とシンポジウム」などの催し物も行き、地域の皆さんなど多くの方に参加していただきました。



地域のみなさんのご協力によりイベントが盛会に終わりましたことを感謝申し上げます。また、赤沢宿を次代へつなげていくためには、多くのみなさんのご協力が必要です、今後もよろしくお願いいたします。

赤沢宿町並み保存20周年記念イベント実行委員会

## 南アルプスをユネスコエコパークに申請することが決まりました!!



### ユネスコエコパーク

1976年に、ユネスコ人間と生物圏計画における一事業として開始されたもの。

世界自然遺産が、顕著な普遍的価値を有する自然地域を保護・保全する一方、ユネスコエコパークは、生態系の保全と持続可能な利活用の調和（自然と人間社会の共生）が目的。

登録総数は、117か国、621地域（2013年5月現在）。

（文部科学省HPより）

文部科学省は、自然の保護と持続的活用の両立を図るユネスコエコパークに、韮崎市・南アルプス市・北杜市・早川町・飯田市・伊那市・富士見町・大鹿村・静岡市・川根本町の静岡、山梨、長野3県10市町村にまたがる南アルプス地域を推薦することを決めました。

南アルプスは、3,000m峰が連なる急峻な山岳環境の中、固有種が多く生息・生育する我が国を代表する自然環境を有します。富士川水系・大井川水系・天竜川水系の各流域ごとに、固有の文化圏が形成され、伝統的な習慣や食文化、民俗芸能を現代に継承しています。

これまで、南アルプスの山々によって交流が阻まれてきた3県10市町村にわたる地域が「高い山、深い谷が育む生物と文化の多様性」という理念のもと、南アルプスエコパークとして結束し、南アルプスの自然環境と文化を共有の財産と位置づけ、優れた自然環境の永続的な保全と持続可能な利活用に共同で取り組むことを通じて、地域間交流を拡大し、自然の恩恵を生かした魅力ある地域づくりを図ります。

役場 振興課 TEL 0556-45-2511